

近森病院での実践

治療者患者関係から、フットサルチームでの監督と選手へ

近未来の 作業療法 について

～織田靖史が今考えていること。～



作業療法は出会いの中で変化する？

申込
フォー
ム



マインドフルネスとの出会いと作業療法との融合

感情調節困難事例へのまなざしと自殺対策

日時

2026年 1月21日(木) 19:00-21:00

場
所

ZOOM

定
員

先着 **30**名
(事前予約制)

参
加
費

3000円 (学生：500円)

対象者

- ・医療従事者の皆さん、学生さん
- ※職種は問いません
- ・その他 ご興味ある方はどなたでも



セミナーの内容

- ・講義：約60分の講義！（アーカイブ配信あり）
- ・ディスカッション：皆さんの興味関心を深めます
- ・参加者同士の交流機会もあります
- ・放送後記：終了後アンケートの意見をもとにした内容の動画で後日配信します！

県立広島大学三原キャンパス

織田靖史

准教授/博士（保健学）

作業療法士、公認心理師、
社会教育士、
リスニングアワー公認ガイド

研究テーマ：マインドフルネス作業療法（MBOT）の開発、感情調節困難を持つ対象者に対する作業療法（自殺・自傷を含む）、ストレスケア（特に産業保健領域）、作業療法（特に精神障害領域）の教育法の開発、精神障害者のスポーツ、アスリートのメンタルヘルス

